



太良町立多良小学校 学校便り 第17号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和3年9月14日発行 文責 校長 副島 和久

平和集会を行いました!

多良小学校では、毎年、夏休み中に実施していた平和集会を9月6日(月)に行いました。毎年、8月になるとニュースなどでも「平和」や「戦争」のことがよく話題になります。しかしながら、私たちが「平和」について考えることは、そのときだけに限らず、折に触れて、常日頃から考えることが大切ではないでしょうか。



学校 HP もご覧ください

夏休みの登校日を取りやめたこともありますが、本校では、2学期が始まって間もないこの時期に平和について考える機会をもちました。

今年度の平和集会は、第23代高校生平和大使である鹿島高校3年の川崎花笑(かわさき はなえ)さんに来ていただき、全校の子どもたちに「平和のためにできること～高校生平和大使からのメッセージ～」という演題でお話をしてもらいました。



川崎さん自身が「高校生平和大使」としての取り組んできたこと、世界中にどのくらいの核兵器があるのかということ、広島と長崎に落とされた原子爆弾はどんなものだったのかなどをクイズなども交えながら、とても分かりやすく教えてくださいました。

川崎さんが高校生平和大使として活動した1年間は、新型コロナウイルスの影響で、これまで通りの活動ができなかったそうですが、オンラインなども駆使しながら、新しい取り組みをいろいろと考えて、取り組まれたそうです。その中でも、長年、途絶えていた鹿島女学校の戦没者追悼会を再開されたことなどは本当に素晴らしいことであるなあと思いました。



スクリーンを指し示す川崎さん



感想交流で感想を述べる児童



お礼の言葉を伝える結奈さん

川崎さんの「心の中にはいつも平和の思いを…」という言葉がとても心に残りました。子どもたちも川崎さんのお話の中から戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の大切さなどいろいろなことを学ぶことができた平和集会でした。

6年生はこの後、修学旅行で長崎に行く予定です。今日の学びを修学旅行につなげてほしいです。

稲は順調に育っています！

6月に行った田植えから3か月ほど経ちました。5年生の子どもたちは時折、田植えを行った田に行き、稲の成長を観察していました。9月10日(金)の総合的な学習の時間に、自分たちでつくった案山子を立てに行きました。稲は順調に育っていました。稲刈りの日まで、しっかり育ってくれるとよいです。



学校安全総合支援事業(交通安全)

多良中学校区は令和3年度学校安全総合支援事業(交通安全に関すること)のモデル地域に指定されています。多良小学校はその拠点校として、子どもたちの安全に関する意識を高めるとともに、子どもたちがいろいろな場面で危機を回避できる能力を育てるために、年間を通して取り組んでいます。

9月13日(月)は朝から、子どもたちが集団で登校して来る様子や登校班ごとに登校の様子を振り返る登校班チェックの実施状況などを学校安全アドバイザーの安武さんと村島さんに見ていただき、アドバイスをいただきました。安武さんも村島さんも佐賀県警察OBである警友会に所属されています。

実際に児童が通学して来る学校周辺の道路も歩いていただきながら、いろいろとアドバイスをいただきました。太良町教育委員会から藤家指導主事、西部教育事務所から加藤指導主事も来ていただきました。早朝からありがとうございました。



道路標識の確認



通学路の状況についてのアドバイス



子どもたちの登校班チェックの様子

西日本新聞「ヤング川柳」に紹介されました！

ヤング川柳の9月4日に掲載された作品を紹介します。お題は、「がまん」でした。

【次点】みちのえき オオクワほしい がまんする 2年1組 森田 夏輝 さん